

2017年度 卒業研究 論文題目

◎ 基礎・健康開発看護学講座

➔ 看護アセスメント学分野

(指導教員 丸山良子)

- ・ 頭部ならびに足部の圧に及ぼす 30 度側臥位の効果について
- ・ 運動種目の違いが自律神経活動と循環動態に与える影響—陸上短距離選手と長距離選手の比較—
- ・ (論文題目非公開)
- ・ タッチングが心拍数と血圧, 自律神経活動に及ぼす影響
- ・ タッチングが、自律神経活動および循環動態に及ぼす影響—同性・異性によるタッチングの比較—
- ・ 香りが自律神経系に及ぼす影響-ラベンダーと白檀の比較-
- ・ 不安傾向と関係性の違いによるタッチングがもたらす自律神経活動および血圧に及ぼす影響
- ・ タッチングがもたらす自律神経活動と循環動態への影響-不安傾向の違いによる評価-
- ・ 音楽のリラックス効果の検証-モーツァルトとバッハの楽曲による比較-
- ・ 睡眠時姿勢特性の検討—ヒトはどのような姿勢で眠るのか—

(指導教員 菅野恵美)

- ・ (論文題目非公開)
- ・ (論文題目非公開)
- ・ (論文題目非公開)

(指導教員 丹野寛大)

- ・ (論文題目非公開)

➔ 看護管理学分野

(指導教員 朝倉京子)

- ・ 助産師の職務満足度に関連する要因の検討
- ・ 厚生労働省の取り組みからみる医療安全対策の変遷
- ・ 臨床経験5年以下の看護師の専門職的自律性に対する態度と能力開発行動との関連
- ・ 新卒看護師の職務満足度に影響を与える要因

➔ 老年・在宅看護学分野

(指導教員 尾崎章子)

- ・ 高齢者における, サルコペニアもしくはフレイルと, 睡眠の関係についての研究の動向
- ・ 大学が運営する訪問看護ステーションの課題と展望

(指導教員 尾崎章子、安藤千晶)

- ・ 認知症高齢者を介護する家族の介護継続に関わる思い

➔ 地域システム看護学分野、公衆衛生看護学分野

(指導教員 大森純子、津野陽子、中野久美子)

- ・ 児童虐待予防に対する保健師活動について
- ・ 福島第一原子力発電所原子力災害における保健師活動の変化と今後の課題
- ・ データヘルス計画に基づくコラボヘルスにおける健康経営の取り組みの現状と今後の課題
- ・ 成人期発達障害者の困りごとに関する文献検討
- ・ 地域健康づくりにおける「コミュニティ・エンパワメント」の概念分析

(指導教員 田口敦子、松永篤志)

- ・ 在宅療養の継続を困難と認識している外来患者の実態
- ・ 外来での在宅療養支援カンファレンスの標準化と実現可能性を高めるための試行
- ・ 在宅看取りに必要なケア提供に向けたチェックリストの効果の検討
- ・ 東日本大震災の被災者のうち定期的な地域見守り活動が必要とされている者の特徴抽出
- ・ 文献レビューによる介護予防サポーターの育成プログラム内容の検討

➔ 地域保健学分野

(指導教員 Cindy Chiu)

- ・ Security incidents involving aid workers in healthcare settings: a 20-year review.
- ・ Yarn Alive – a community program for the Great East Japan Earthquake survivors with a mix of social support, creative expression, and acts of kindness.
- ・ Post-traumatic growth, health-related quality of life, and subjective happiness among Great East Japan Earthquake survivors attending the Yarn Alive community knitting program.

🎯 家族支援看護学講座

➔ 成人看護学分野

(指導教員 菊地史子)

- ・ 終末期看護における看護師の患者ケアに対する満足度についての文献検討-看取りと尊厳の維持に焦点を当てて-
- ・ 看護師のスピリチュアルケア実践についての文献検討-看護師のスピリチュアリティに着目して-

➔ がん看護学分野

(指導教員 佐藤冨美子)

- ・ がん患者への治療に伴う妊孕性と意思決定に関する文献検討
- ・ 終末期ケアを行う看護師の死生観に関する文献検討
- ・ がん性疼痛管理における看護師が抱える困難に関する文献検討
- ・ 患者の意思決定支援における看護師の専門性に関する文献検討
- ・ 終末期がん患者を看取る家族の体験に関する文献検討
- ・ 乳がん患者の乳房再建術の意思決定プロセスに関する文献検討
- ・ テキストマイニング手法を用いた乳がん周術期患者の語りの分析
- ・ 乳がん患者の術後 QOL に関連する要因に関する文献検討

(指導教員 佐藤菜保子)

- ・ 臍腫瘍切除患者の術後3カ月における倦怠感に影響する要因の検討

➔ 緩和ケア看護学分野

(指導教員 宮下光令)

- ・ がん患者における心的外傷後成長の特徴と関連要因-がん患者会調査から-
- ・ 認知症患者における望ましい人生の最終段階のあり方に関するインタビュー調査

(指導教員 青山真帆)

- ・ 緩和ケア病棟の質および遺族の悲嘆・抑うつの特徴-全国調査の結果から-
- ・ 未成年の子どもに対してがんや死について話したことに関する思いとその関連要因-全国遺族調査の結果から-
- ・ 女性がんサバイバーにおける治療による生活の切り詰めの体験とその関連要因

➔ 小児看護学分野

(指導教員 塩飽仁、入江 亘、菅原明子)

- ・ 高校生のSocial Network Service 利用と学校における人間関係の関連
- ・ 発達障害の子供を持つ親の障害受容過程とその特徴
- ・ 重症心身障害児とその療育に携わる専門職者のコミュニケーションの特徴
- ・ 大学生の体型に関する認識と心理特性の関連

➔ 精神看護学分野

(指導教員 吉井初美)

- ・ (論文題目非公開)
- ・ 境界性パーソナリティ障害と家族関係についての研究動向
- ・ うつ病と栄養に関する研究
- ・ 精神障害を伴う子供のひきこもりに対する介入研究:レビュー
- ・ 精神障害者家族のセルフスティグマ低減を目的とした介入研究の国際的な実態

➡ 周産期看護学分野

(指導教員 小山田信子)

- ・ 看護職の外国人妊産婦への理解と対応
- ・ 自己肯定感の概念分析

(指導教員 佐藤眞理)

- ・ 文献検討を通してみる東日本大震災時に母子が置かれていた状況 HIV 抗体検査の利用しやすさ
- ・ 看護系雑誌にみる 妊娠・分娩・育児への夫のかかわり方の変遷

➡ ウィメンズヘルス看護学分野

(指導教員 吉沢豊子)

- ・ 青年期男子学生の被養育経験と愛着型の特徴とその関連性
- ・ 妊娠期における両親の胎児への呼びかけと胎児への思いに対する研究
- ・ 月経随伴症状と冷え症の関連

(指導教員 跡上富美)

- ・ 30 歳代女性が持つ自己の妊孕性に対する認識

(指導教員 中村康香)

- ・ 妊娠中期から妊娠後期にかけての妊婦の身体活動内容の変化